

# 第1回白神森林講座 「芽吹きの組曲！ ニツ森&留山」

平成27年6月13日（土曜日）  
天気（雨）

6月13日に今年度1回目の白神森林講座が開催されました。今回の講座では午前中はニツ森、午後には留山の散策を行いました。

## ・ニツ森

ニツ森は標高1086mで秋田県と青森県の県境に位置する山であり、遊歩道を進むと世界遺産地域に入ることができます。天候が良い日は、頂上から白神山地を見渡すことができます。今回は雨が激しかったため頂上まで行くことはできませんでした。しかし林内は濃い霧に包まれており、晴れた日とは一味違った神秘的な雰囲気の中散策を行いました。



雨の中でも、しっかりと準備体操を行います。



散策開始です。



講師の後藤千春さんが、通常のブナと古代ブナの違いを教えてくださいました。



雨の中の散策もとても趣がありました。

## ・留山

午後には八峰町にある留山の散策を行いました。留山とは、藩政時代に山林や水源の保護のために伐木を禁じられた山のことで、このため、八峰町の留山は標高160m程度ではありますが、白神山地のようなブナ林を残している珍しい場所となっています。現在、留山はガイドの方と一緒に入山できないことになっています。



留山に入山です。



ブナの巨木について解説しています。



ブナの巨木と記念撮影



林内のどこかからアカショウビンの声が聞こえていました。この後、2羽のアカショウビンが私たちの頭上を飛んでいきました。

### 参加者の感想

今回の講座に参加した方々からは、「雨でも楽しかった」、「霧を通して見たブナの木が本当に綺麗だった」等の感想が寄せられました。次回も参加者の方々に喜んで頂けるように一生懸命がんばります。